

第27回

学生と教職員の交流の場

学内と社会を結ぶ交流の場

琉大21世紀フォーラム



日時

平成21年 2月27日(金)
17:15~18:15

場所

琉球大学法文学部新棟 2階215教室

話題：「21世紀における公衆栄養学の課題」

発表者：Prof. Colin W. Binns ※英語での講演
(琉球大学大学院保健学研究科客員教授)

20世紀の間に世界の平均寿命は2倍に伸び65才に達した。21世紀も平均寿命と人口はゆるやかに増加している。特に高齢者の人口が増加しており、慢性疾患の罹患率・死亡率が急速に増加するであろう。一方では肥満の増加が罹病率の急増を招いており、現行の保険医療制度では慢性疾患に対する十分なサービスを提供することが困難となっている。慢性疾患に対する栄養学的アプローチにより罹患率の減少、保健サービス財政負担の軽減、さらに健康寿命を延長することが出来る。アジア・太平洋の諸国も肥満と栄養障害の問題を同時に抱えており、地域における栄養改善が公衆栄養学の課題となっている。

公衆栄養学の最近の知見は乳幼児の栄養が小児の発達、その後の慢性疾患の発症にも影響を及ぼしていることを明らかにしており、21世紀フォーラムでは母乳栄養からスタートする生涯に亘る栄養の重要性について述べる。

発表者 プロフィール



Prof. Colin W. Binns
琉球大学大学院
保健学研究科客員教授

略歴

- 1966年 ウェスタンオーストラリア大学医学部卒
- 1967年 国立パース病院およびマーガレット王女こども病院レジデント
- 1970年 ワバクルーテル教会附属病院医長
- 1974年 ハーバード公衆衛生大学院
- 1977年 ウェスタンオーストラリア大学地域保健学講師
- 1978年~現在 カーティン科学技術大学公衆衛生学教授
(1979年から学科長、1986年から2001年まで学部長)
(その他MRC栄養研究所
(ケンブリッジ)等の客員教授兼職)

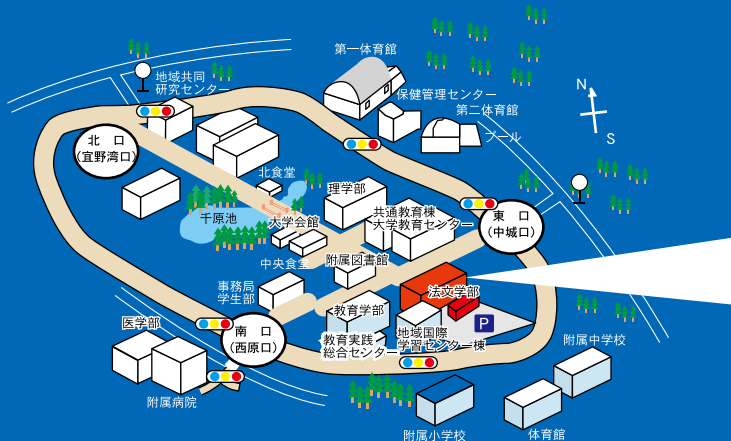


●今後のフォーラム（予定）●

第28回 講師：未定（未定）
 話題：「未定」
 日時：未定

※なお、学外来訪者において臨時フォーラムを開催することがあります。

建物配置図



法文学部新棟2階

